

「地図豆」の地図を広げて街歩き

93-1 武蔵野台地の北辺を歩く (15.0km)



東京大仏

主にハケの泉を連ねながら武蔵野台地の北辺を歩く。

【道順】

JR 赤羽駅→スターハウス・八幡神社→諏訪神社→袋公園→龍福寺・小豆沢神社→小豆沢公園（湧水）→総泉寺→志村清水坂緑地（湧水）→清水坂・志村一里塚→見地公園（湧水）→熊野神社・志村城址→（中台）道標の庚申塔→中台さくら公園（湧水）→赤塚公園（湧水浸みだし）→不動の滝（湧水）→溜池公園（湧水）・区立郷土資料館→赤塚城址→東京大仏乗蓮寺→松月院→赤塚植物園→赤塚5丁目・3丁目民家→下赤塚駅 or 成増駅

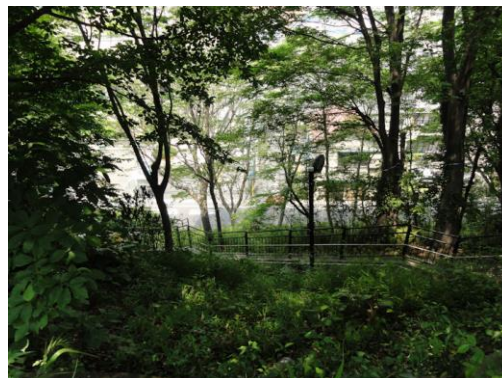


志村清水坂緑地（湧水）

【街歩き解説】

スターハウス：その形が、上空から見るとY字型、星状になっていることから、スターハウスと呼ばれたアパートを訪ねる。Y字形になったアパートは、今では珍しいつくり。昭和30年代に整備されたスターハウス、今では歴史的建築物として保存されようとしている。

諏訪神社几号水準点：いったん台地から下りて進み、坂を上って諏訪神社に向かう。ここには、美しい彫り物、荒川に関連して設置されたと思われる立派な几号水準点、そして近くには開発道路で中断された諏訪神社参道跡も残されている。



諏訪神社几号水準点・袋町公園のハケ上から

袋町公園：赤羽という地名の由来は赤埴（あかはに）であるという。赤埴は赤い粘土ないし赤土のこと。なぜ赤土かという、関東ローム層が露出した地域だからである。国土地理院発行の土地条件図によると、この辺りはまったく異なる二つの地盤から成っている。武蔵野台地にあたる東縁部分には関東ローム層が堆積して地盤がしっかりしているのに対して、京浜東北線の東は、荒川などの堆積層である。

諏訪神社から袋町公園にかけて直線的な崖（ハケ）が続き、工事中の露頭を発見できれば関東ローム層を見ることができ、そこからは、水がしみ出しているのを見られるかもしれない。

小豆沢神社：小豆沢の地名については、平将門の時代に神社の台地下の入江（荒川の昔の河道）に停泊中の船が嵐に遭い、小豆を積んだ袋を流失したことにちなむといわれる。

総泉寺：総泉寺はもと浅草の大寺で（建仁元年1201年創立）、江戸三刹の一つとして幕府の庇護をうけていた。関東大震災で被災すると、昭和3年この地に移転してきて大善寺と合併した。

清水坂：「この地峻岨にして、往還の行人おおいに惱めり。よって寛保年間（1741～44）大善寺の住守直正和尚、僧西岸と力をあわせ勸進の功を募り、木を伐り荆を刈りて、石を畳みて階とした」のだとか。辺りには、日本橋を旅立ち旧中山道で最初の難所の雰囲気が残る。



小豆沢公園（湧水）・清水坂

志村清水坂緑地湧水：道端には庚申塔や道標も残り、かつては坂下に茶屋もあったという清水坂を北上し、都営三田線の線路をくぐり、その線路脇に小さな緑地があり、壁面から水が湧き出ています。

見次公園湧水：ここにも湧水がある。



見次公園（湧水）・志村城址

志村城山公園・熊野神社・志村城址：千葉（自胤など）氏があつた赤塚城の支城と伝えられ、赤塚城と同様に台地の上に築かれた。二の丸跡だけが熊野神社の境内となつて城址の面影を残しているというのだが？ 唯一の遺構といえるのは、わずかに残る空堀だけ。熊野神社は、天喜年間に源義家が父頼義と共に奥州へ追討の際に武運長久の祈願をしたといわれる。

その後、板橋区志村2丁目19路傍にある「大山道」などと刻まれた、(中台)庚申塔道標などを見て赤塚公園方向へ進む。「大山道」の道標は、この先練馬方向にかなりの数が散在するという。

不動の滝(湧水)・赤塚公園浸み出し・溜池公園・郷土資料館：不動の滝の水量は少ないが、その歴史は古く、江戸時代に旅に出る人が身を清めるための禊ぎ場だったといわれている。赤塚公園にも湧水の浸みだしが見られる。赤塚溜池公園には樹齢30~40年の梅が約200本植栽されており、開花時の景観は見事だとか。

赤塚城跡：康正2年(1456年)に市川城から移った千葉自胤によって築城されたと伝えられる。ここも、本丸跡を示す石碑の他には空壕などの遺構がわずかに残るのみである。



赤塚公園・溜池公園(湧水)



赤塚城址

東京大仏乗蓮寺：乗蓮寺は、徳川家康から10石の朱印地を寄進された格式ある寺院。また8代将軍吉宗のとき、鷹狩の際の休憩所に指定されるなど、関連する文化財も所有しているとか。境内にある東京大仏は、昭和52年に建立された高さ13メートルの青銅製で重さが32トン、東京大仏(俗に赤塚大仏とも)と呼ばれ、新東京百景にも選ばれている。

赤塚植物園：狭いながらも本園と万葉・薬用園からなり、本園は樹木見本園として多くの樹種が植えられ、その下には野草も可憐な花を咲かせている。また万葉・薬用園には、万葉集に詠まれた植物や薬用植物が植えられている。

松月院：赤塚城に居城した千葉自胤の開基と伝えられ、徳川家康より朱印地 40 石を寄進された格式ある寺院。また、高島秋帆が徳丸ヶ原で日本最初の西洋式砲術訓練を行ったときの本陣でもあった。この先、赤塚 3 丁目の立派な旧家などを見て成増駅へと向かう。

93-2 武蔵野台地の北辺を歩く その 1 志村城址へ (北赤羽から志村三丁目) 6.5km
北赤羽駅→諏訪神社→袋公園→龍福寺・小豆沢神社→小豆沢公園(湧水)→総泉寺→志村清水坂緑地(湧水)→清水坂・志村一里塚→見地公園(湧水)→熊野神社・志村城址→(中台)道標の庚申塔→中台さくら公園(湧水)→志村三丁目駅

93-3 武蔵野台地の北辺を歩く その 2 赤塚城址へ (新高島平から下赤塚) 5.0km
新高島平駅→徳丸 7 丁目公園→赤塚公園(湧水浸みだし)→不動の滝(湧水)→溜池公園(湧水)・区立郷土資料館→赤塚城址→東京大仏乗蓮寺→松月院→赤塚植物園→赤塚 5 丁目・3 丁目民家→下赤塚駅 or 成増駅

93-4 東京大仏から光が丘へ その 3 赤塚城址東京大仏から光が丘へ (新高島平から光が丘) 7.0km
新高島平駅→徳丸 7 丁目公園→赤塚公園(湧水浸みだし)→不動の滝(湧水)→溜池公園(湧水)・区立郷土資料館→赤塚城址→東京大仏乗蓮寺→松月院→赤塚植物園→赤塚 5 丁目・3 丁目民家→光が丘公園→光が丘駅

93-5 武蔵野台地の北辺から新河岸川へ その 4 (北赤羽から北赤羽) 8.5km
北赤羽駅→諏訪神社→袋公園→龍福寺・小豆沢神社→小豆沢公園(湧水)→総泉寺→志村清水坂緑地(湧水)→清水坂・志村一里塚→見地公園(湧水)→熊野神社・志村城址→(中台)道標の庚申塔→中台さくら公園(湧水)→新河岸川緑道→北赤羽駅

コースマップ

